

CONTENTS

1 Overview of Kirin Group / キリングループ概要

2 Long-Term Management Vision “Kirin Group Vision 2027 / 長期経営構想 「キリングループ・ビジョン2027」

- Medium-Term Business Plan / 2022-2024中期経営計画

3 Alcoholic Beverages business / 酒類事業

- Kirin Brewery / キリンビール
- Lion / ライオン
- Four Roses / フォアローゼズ
- San Miguel Brewery / サンミゲルビール

4 Non-Alcoholic Beverages business / 飲料事業

- Kirin Beverage / キリンビバレッジ
- Coke Northeast / コーク・ノースイースト

5 Pharmaceuticals business / 医薬事業

- Kyowa Kirin / 協和キリン
- 付加価値創出事例
/ Case Studies of Value Creation

6 Health Science business / ヘルスサイエンス事業

- Health Science Strategy
/ ヘルスサイエンス戦略
- Blackmores/ ブラックモアズ
- FANCL / ファンケル
- LC-Plasma / プラズマ乳酸菌

7 CSV / ESG

- CSV Management / CSV経営
- Environment / 環境
- Human rights / 人権
- Community / コミュニティ
- A responsible alcohol producer /
酒類メーカーとしての責任
- Corporate Governance /
ガバナンス

8 Functional Strategies / 機能別戦略

- HR Strategy / 人財戦略
- DX Strategy / DX戦略
- R&D Strategy / R&D戦略
- Marketing Strategy /
マーケティング戦略



基礎情報

会社名

キリンホールディングス株式会社

設立年月日

1907年（明治40年）2月23日

資本金

1,020億円

代表取締役

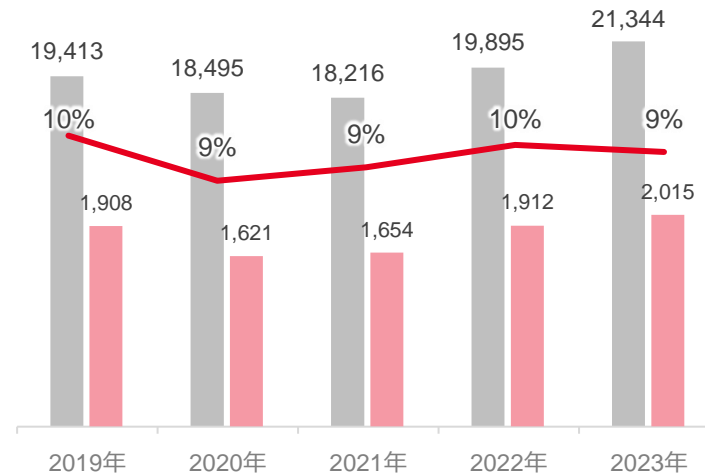
代表取締役会長CEO
磯崎 功典

代表取締役社長COO
南方 健志

売上収益・事業利益規模

売上収益 2兆1,344億円
事業利益 2,015億円

売上収益：■ 事業利益：■ 事業利益率：—
(億円) (億円)



決算期

12月

グループ会社数

連結子会社:171社
持分法適用関連会社:30社

本社所在地

東京都中野区中野4-10-2

従業員数（連結）

30,183人

グループ経営理念

社会における永続的、長期的なキリンの存在意義

**キリングループは、
自然と人を見つめるものづくりで、
「食と健康」の新たなよろこびを広げ、
こころ豊かな社会の実現に貢献します**

お客様の求めるものを見すえ、自然のもつ力を最大限に引き出し、それらを確かなかたちとして生み出していくモノづくりの技術。私たちは、こうした技術によって、お客様の期待にお応えする高い品質を追求してきました。これからも、「夢」と「志」をもって新しいよろこびにつながる「食と健康」のスタイルを一步進んで提案し、世界の人々の健康・楽しさ・快適さに貢献していきます。

コーポレートスローガン

お客様や社会からみたキリンの存在意義をシンプルに表現したもの

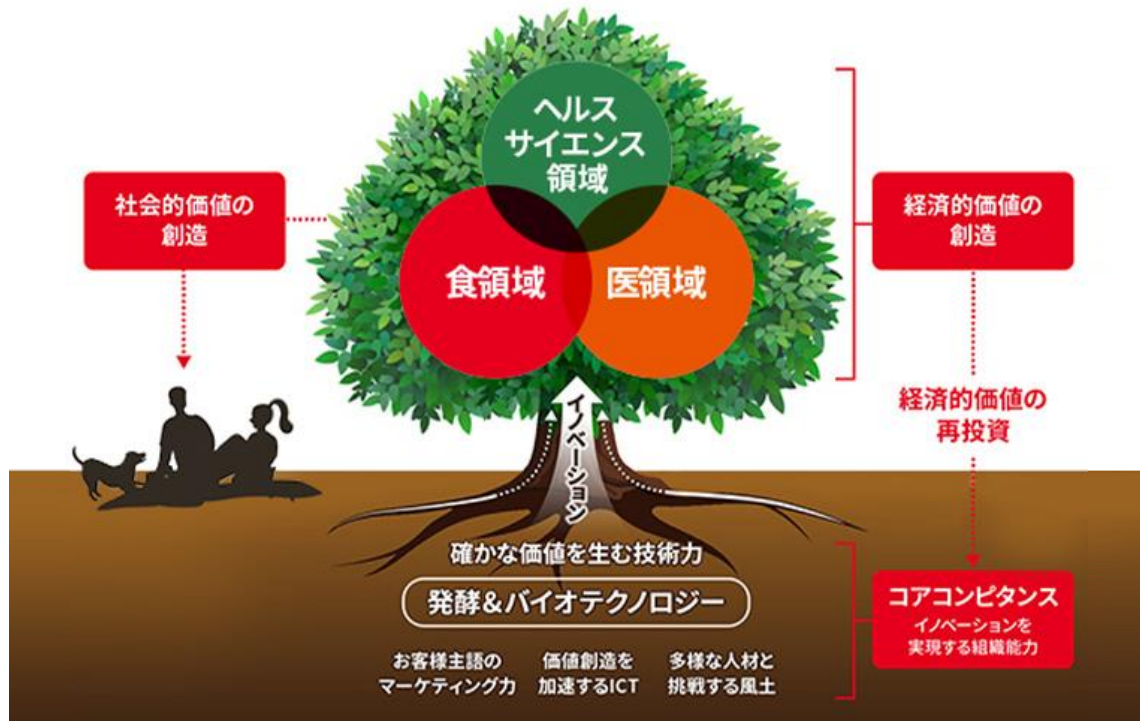
よろこびがつなぐ世界へ

お客様や社会にとっての存在意義を表すと同時に、社員一人ひとりが挑戦を重ねていくための合言葉。



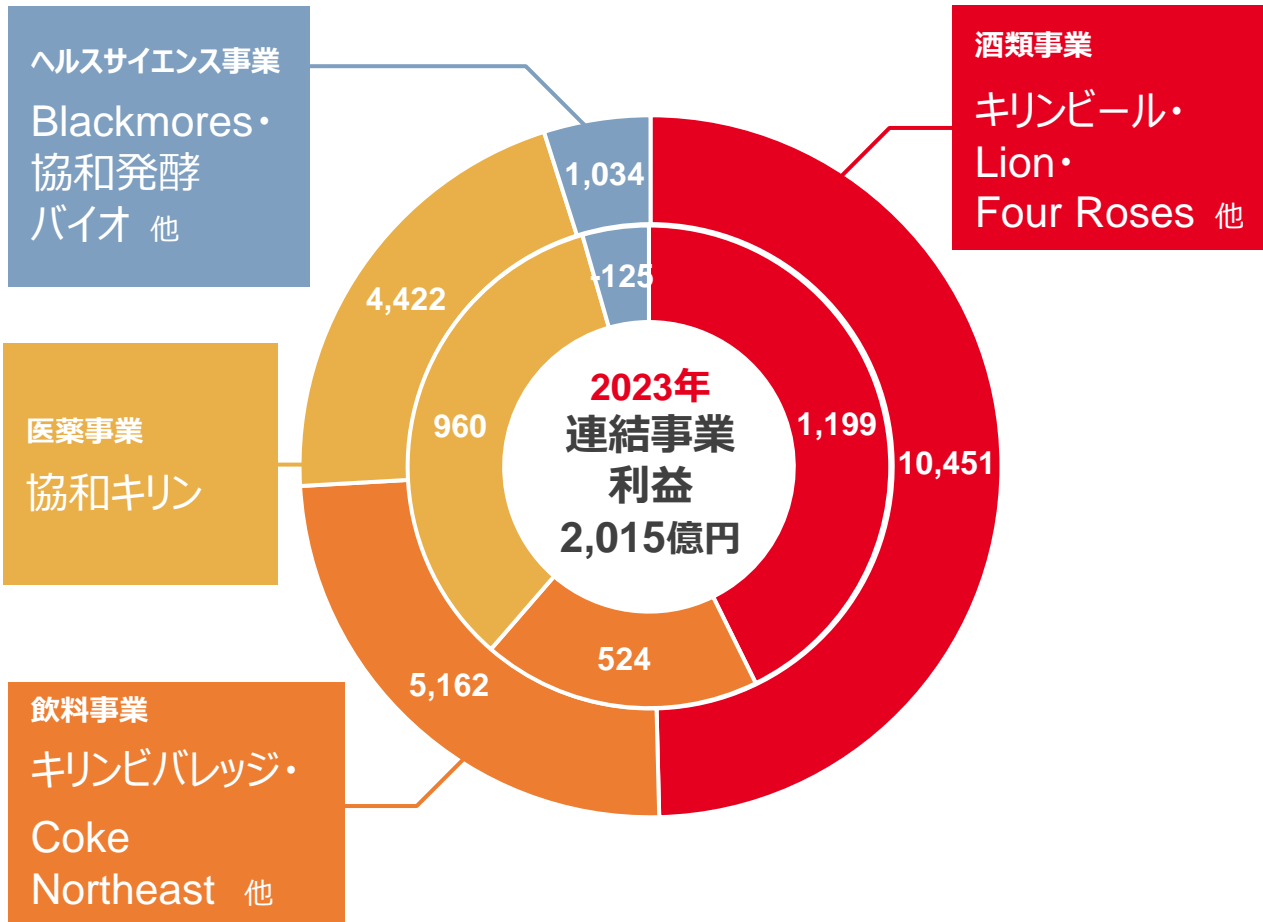
ビール事業で培った発酵・バイオ技術を活かしたユニークな事業ポートフォリオ

- ▶ キリングroupは、発酵バイオテクノロジーをコアコンピタンスとして、3つの事業領域（食・ヘルスサイエンス・医）で価値創造を目指します。
- ▶ 多角化を進めていますが、飛び地に多角化をしようとしているわけではなく、すべてベースは発酵・バイオテクノロジーを活用した事業領域を行っています。
- ▶ 一般消費ニーズにお応えする食領域、医療ニーズにお応えする医領域に加え、新たな柱にすべく取り組んでいるのが、病気になる前の未病段階における健康ニーズにお応えするヘルスサイエンス領域の3つに取り組みます。



連結売上収益 2兆1,344億円

商品・サービス ラインアップ



地域別構成比 (2024年計画)

▶ 主に日本、北米、アジア・パシフィックで事業を展開。地域特性を考慮しながら事業ポートフォリオを検討

地域別の構成比 FY2024計画値を元に算出

*売上収益は全て酒税抜き

アジア・パシフィック

酒類事業の構造改革とヘルスサイエンス事業の
基盤構築でグループ内のプレゼンスを高める

売上収益 約**15%**
事業利益 約**15%**
平準化EPS 約**30%**



日本

酒類等の基盤事業の安定した収益貢献に加え
ヘルスサイエンス事業の規模拡大を図る

売上収益 約**50%**
事業利益 約**40%**
平準化EPS 約**35%**



KYOWA KIRIN
FANCL

北米・他

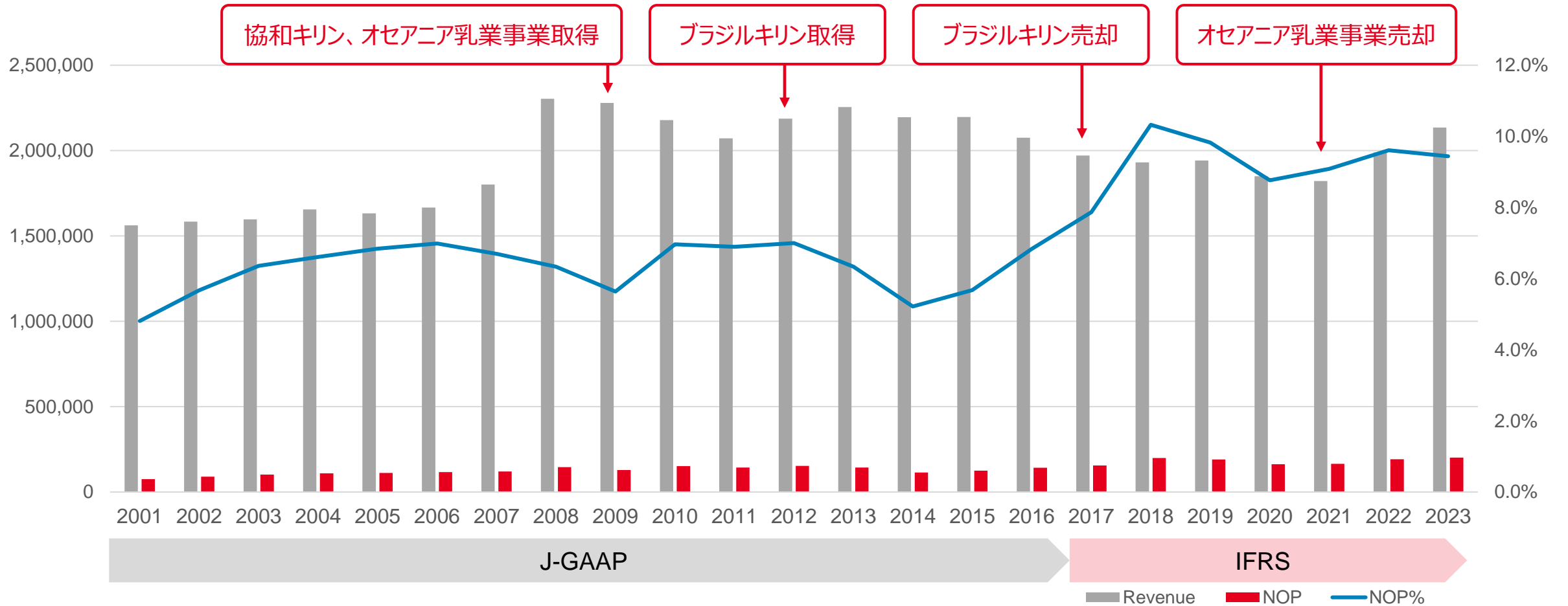
安定する経済環境による事業成長と
将来的な新規事業探索により成長を実現する

売上収益 約**35%**
事業利益 約**45%**
平準化EPS 約**35%**



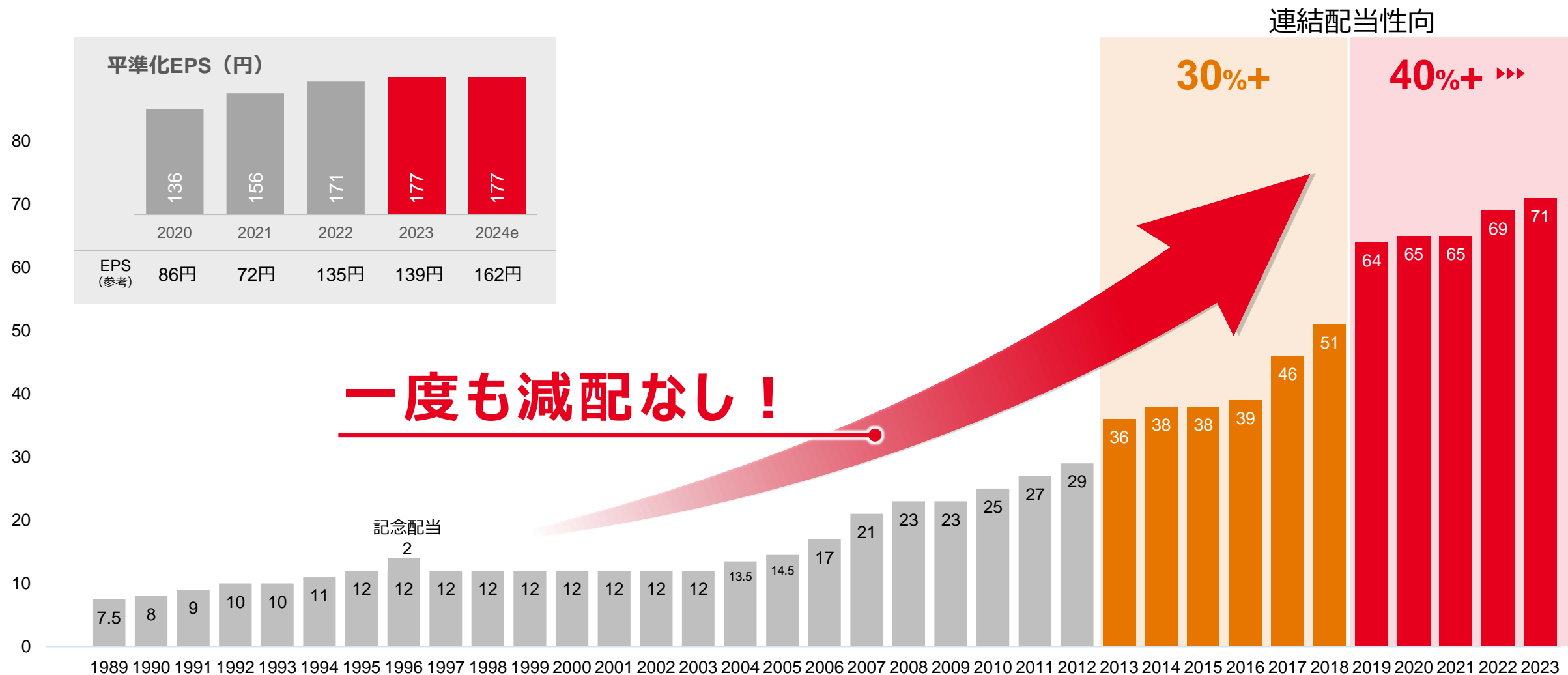
売上収益・事業利益推移

▶ 過去より利益率を着実に増加。コロナ感染拡大により減少した利益の回復し、成長を目指す

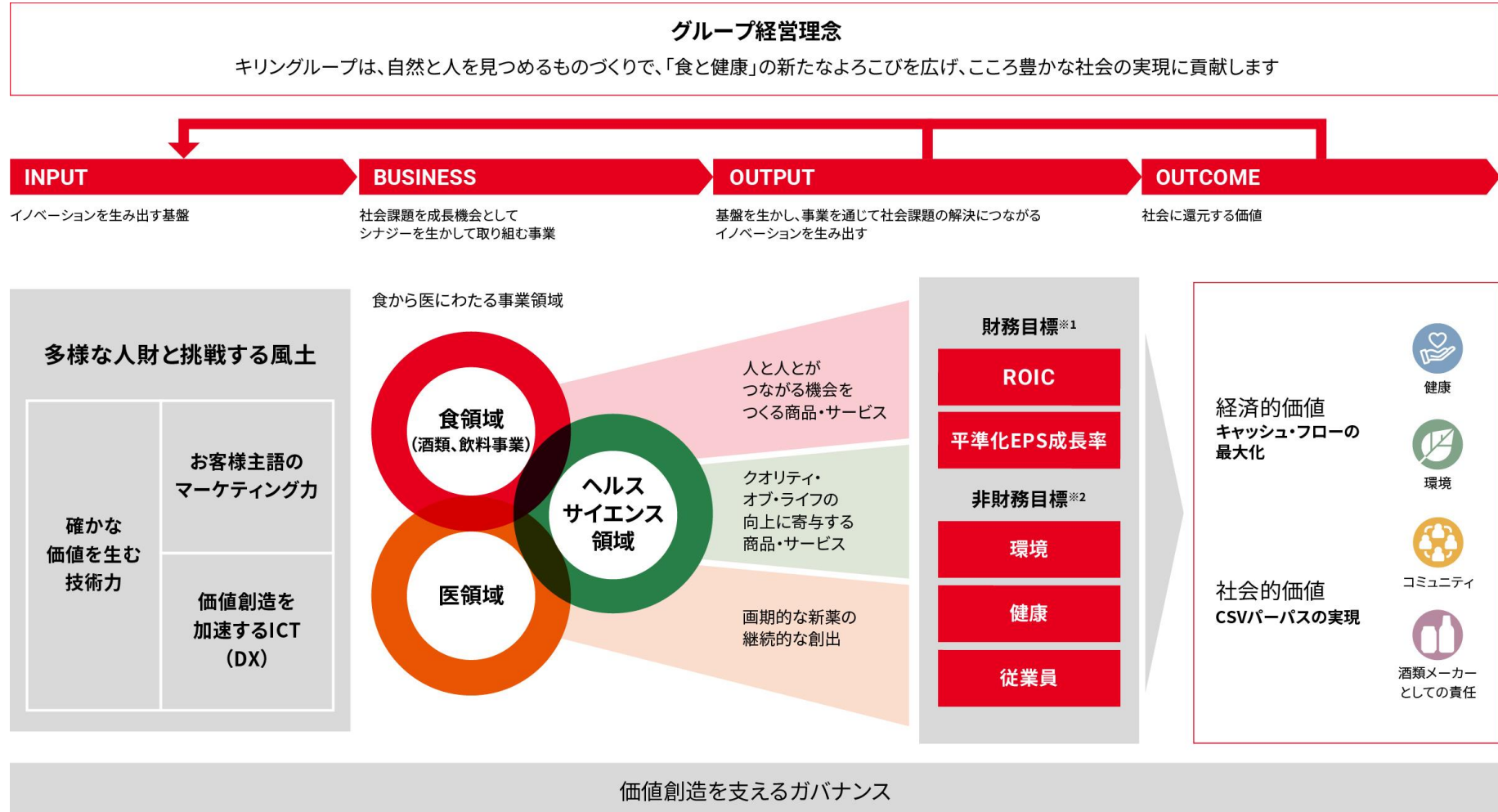


株主還元（配当）

➤ 配当はキャッシュフロー上、最優先で配分



- 展開する事業活動を通じて社会課題の解決に取り組み、社会的価値を生み出すと同時に経済的価値を創出
- 得られた経済的価値を組織能力に再投資する循環によって、2つの価値を増幅させる持続的な仕組み



- 「酒類メーカーとしての責任」「健康」「コミュニティ」「環境」という4つのパーパスを追求
- 醸造哲学である「生への畏敬」はキリングroupならではのCSV経営の拠り所

CSVパーパス



「生への畏敬」



キリングループの歴史

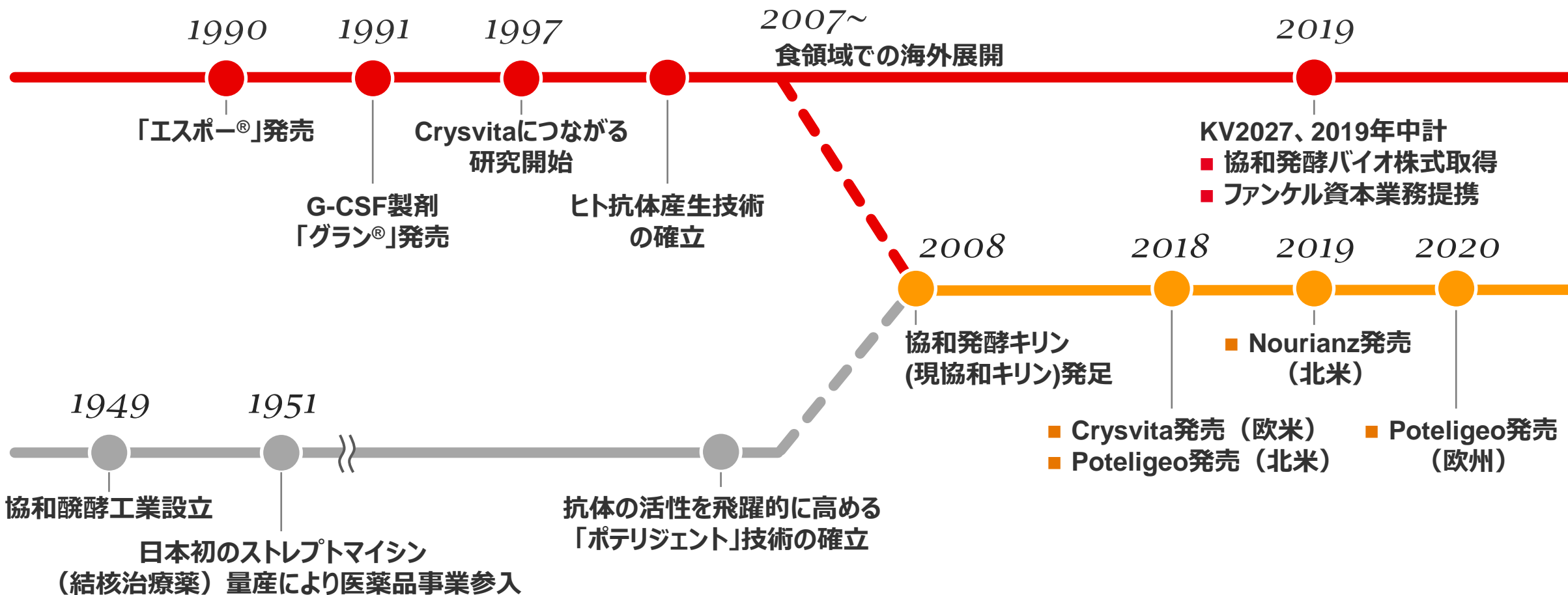
- ▶ ビール事業を祖業に1980年代から医薬事業に参入
- ▶ キリングループは核となる技術を活用し、未充足ニーズに応えることで成長を果たしてきた



医薬事業の成り立ちと技術力



- ▶ 発酵・バイオ技術に立脚した研究スピリッツを発揮
- ▶ 微生物の探索や細胞培養による生産技術といった研究開発力を高めてきた



事業ポートフォリオ経営によって、2023年はグループ過去最高益を達成

▶ 時代の変化を見据え、両利きの経営及びグローバル化を推進し、最適な事業ポートフォリオを構築

